

熊本ゆかりの維新の英傑

第三弾「坂本龍馬・西郷隆盛・勝海舟」

— 資料展示 —

西郷隆盛自筆書

(奄美大島の子どもに
書き与えた習字手本)



勝海舟愛蔵品（横井小楠自筆詩集）

坂本龍馬肖像画



(3点とも、本学招聘教授 徳永洋所蔵)

「知られざる事実」 その1

坂本龍馬は横井小楠に会うために熊本を3回も訪問している。龍馬の遺品や自筆の手紙を守り、龍馬の顕彰に尽力した坂本家7代目の坂本弥太郎は、なんと熊本の出身だった！

「知られざる事実」 その2

西郷隆盛のルーツは熊本の菊池だった！
安政の大獄により奄美大島に流された西郷は、菊池源吾と改名し、愛加那との間に生まれた子ども二人に菊次郎、菊子と名付けた。

「知られざる事実」 その3

勝海舟は天草富岡の「鎮道寺」や崎津、熊本新町のお客屋（現在の一新幼稚園）に宿泊するなど多くの足跡を熊本に残している。

展示期間

12月1日～平成28年1月31日

常設：横井小楠

展示場所：熊本学園大学付属図書館
☎096(371)8047